

タイトル

ファシリテータのためのグループワーク学習過程の提示

Presentation of Group Work Process for Facilitator

概要

ファシリテータは、円滑にグループワークを実施するために、各グループの学生の役割、進捗状況、議論の過程などを把握し、適切なタイミングでアドバイスをすることが求められる。しかし、授業内に複数のグループを観察することや授業外の状況を把握することは難しい。そこで本研究では、グループワークの学習過程を把握するために必要となる情報を分析し、ファシリテーションに効果的な学習過程の提示法を提案する。

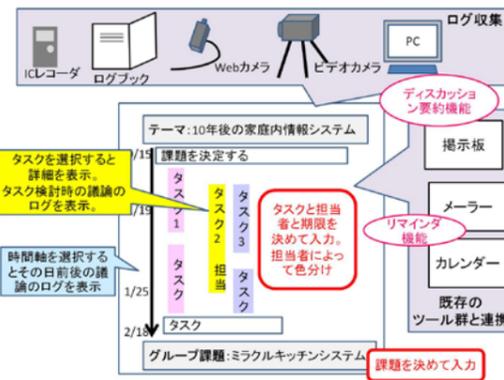


図1：学習過程を提示するイメージ

URL

産業界への展開例・適用分野

近年、高等教育機関においてPBLなどのグループワークが多く実施されている。また、企業においてもプロジェクト単位での作業が多く行われている。これらの作業時において、教育機関ではファシリテータ、企業においては管理職は、複数プロジェクトの進捗状況や役割分担を把握する必要がある。そこで本研究の成果を用いることにより、これらプロジェクト型の作業において容易に状況を把握する環境を提供することができる。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	岡本雅子	社会情報学	喜多研究室	博士3年
	上田真由美	知能情報学	美濃研究室	研究員